

免疫固定電気泳動		2101000		
		担当部署		
IFE		一般		
検査オーダー				
患者同意に関する要求事項		特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→免疫・自己抗体→		
	2			
	3			
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		特記事項なし		
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00		
検体採取・搬送・保存				
患者の事前準備事項		該当なし		
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1 全血	10青	分離剤	8	mL
2 他材料				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
検体搬送条件		室温		
検体受入不可基準		1) 採取容器違いの検体 2) バーコードラベルの貼られていない検体 3) 量不足 4) 粘性のある検体		
保管検体の保存期間		2℃から8℃冷蔵保存 14日 (追加検査については検査室に要問合せ)		
検査結果・報告				

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		1～7 日				
生物学的基準範囲		(-) EX 一般 228 : 検査項目解説 改訂第 4 版 三菱化学メディエンス				
臨床判断値		該当なし				
基準値					単位	なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	該当なし				
	低値	該当なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		免疫グロブリンの特定クローンの増加がみられる M 蛋白血症において、そのクラス (I g G、I g A、I g M、I g D、I g E) やタイプ (κ、λ) の型別判定に用いられる。また各血清蛋白成分の変動は、病態によって欠損や増減などの異常パターンを示し、疾患の診断および病態把握に役立つ。				